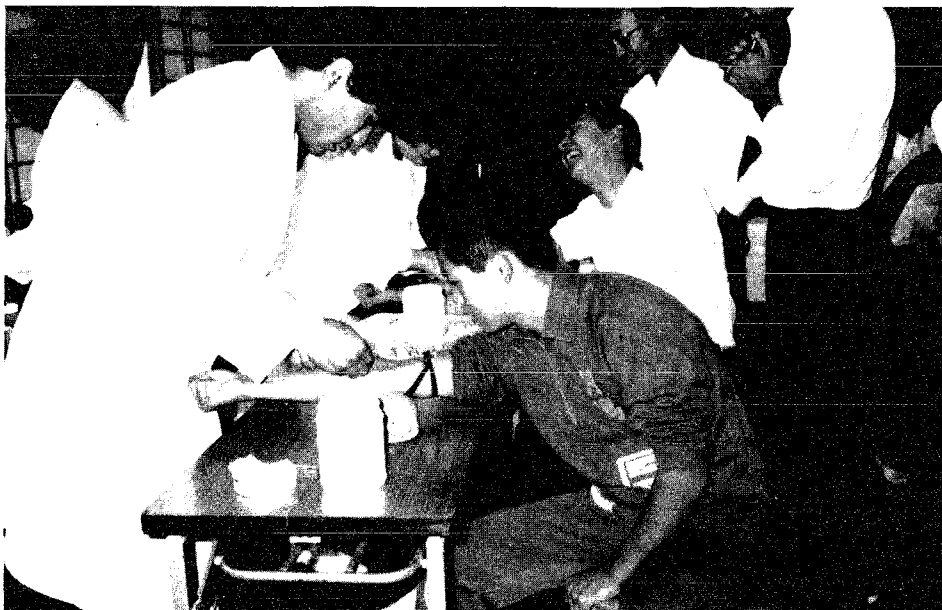


# 広報 つきがた

No. 144

昭和56年11月10日発行  
発行 / 新潟県月潟村役場  
毎月10日発行 1部10円

人口動態	10月31日現在	10月中の異動	
	世帯数 812 人口総数 3,859	出生 3 転入 3	
	(男 1,878 女 1,981)	死亡 5 転出 9	



## 健康は

## 心と体の

## 調和から

この標語は、昨年村が健康づくり推進事業の一環として募集した標語の第一席に人選した中学生の作品です。

十一月二日は、雨で寒い日でしたが、この日、一般の婦人にまじって、中学生の女子全員と三年男子が「貧血検査」を受けました。「オイ!! 痛てエカ?」「そんげいっぺ血採れば、倒れっ

こて!!

いずれも男子生徒の会話です。(採血したのは、チョビットでした。)

思春期は、幼児期について将来の健康な体力をつくるのに大切な時期です。

次代の村を担う若者の体、家族で気をくばってあげたいですネ。

## 秋の全国火災予防運動始まる!!

十一月二十六日～十二月一日

寒さが日一日と増すにつれ火災の多発する時季になりました。今年も全国一斉に秋の火災予防運動が十一月二十六日(木)から十二月二日(水)までの一週間、全国一斉に実施されます。

毎年焼死者の約半分が十二月から三月までの四ヶ月間に発生しています。これはもちろん暖房用の火が増える季節と深い関係があるのですが、それにしても昭和五十五年度では全国で一、一〇九名の方が焼死されました。

お年寄や幼児、又身体の不自由な方のいられる家庭では火の取扱いに十分気をつけるとともに次の点に御注意下さい。

- 一、暖房用具の整備点検
- 二、家庭の消火用具の点検と使用方法を確認しておいで下さい。
- 三、暖房用具器の上に洗濯物

をほさないで下さい。

四、出かける前に必ず火の元の点検を行って下さい。

家族さんらのひととき、火の用心についてみなさんで話し合われ、火事を出さないようにして下さい。

毎日が防火デーです  
ボクの家

